

令和6年度

当初予算

問 財政課
TEL 924・3820
FAX 993・5944

市議会3月定例会において、本市の令和6年度当初予算が可決され、4月からの1年間、この予算に基づいてさまざまな事業を行ってまいります。今月の「ハチオシ!」では、令和6年度当初予算などの概要と主な事業についてお知らせします。

一般会計
1190億690万3千円
 [令和5年6月補正後]
 (前年度比▲3.3%)
 40億2108万7千円減)

令和6年度の予算の概要は、市ホームページで公開しています!



入 歳

市税全体では、固定資産税および都市計画税で増収が見込まれる一方、個人市民税で定額減税の実施や法人市民税で原材料価格高騰の影響などにより、前年度比9億円の減額を見込んでいます。

国庫支出金については、自立支援費負担金や生活保護費負担金で増額となる一方、感染症予防事業負担金や新型コロナウイルススワクチン接種対策費負担金などの減額により、前年度比27億8900万円の減額を見込んでおり、歳入全体では前年度比40億2100万円の減額となりました。

出 歳

第6次総合計画第4期実施計画における新規施策等重点事業の実施とともに、トップランナー方式に基づく運営手法の見直しや、八尾市職員数管理目標に基づく各取組みを推進することで総額抑制を図ります。

また、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、感染症対策経費、新型コロナウイルススワクチン接種経費などで減額するなど国の動向および財源などを考慮したうえで、予算化を図り、歳出全体では前年度比40億2100万円の減額となりました。

予算規模(一般会計)の推移

新型コロナウイルスの5類移行に伴い、ワクチン接種などの経費が減額となるものの、社会保障関係経費の伸び、物価の高騰などにより経常的にかかる経費は増加傾向にあります。



■ **一般会計** 1190億690万3千円 (▲3.3%)

市が自由に使い道を決めることができる会計で、市税や地方交付税が主な財源。福祉や教育、道路・公園整備など、市の中心的な行政サービスを行います。

■ **特別会計** 664億5007万3千円 (+0.4%)

特定の収入があり、一般会計と分けて管理することで収支を明確にした会計で、国民健康保険、財産区、介護保険、後期高齢者医療、土地取得、母子父子寡婦福祉資金貸付金の6つがあります。

■ **企業会計** 473億3314万6千円 (+2.9%)

民間企業と同じように事業で収益を上げて運営する会計で、病院事業、水道事業、公共下水道事業の3つがあります。

合計 2327億9012万2千円 (▲1.0%)

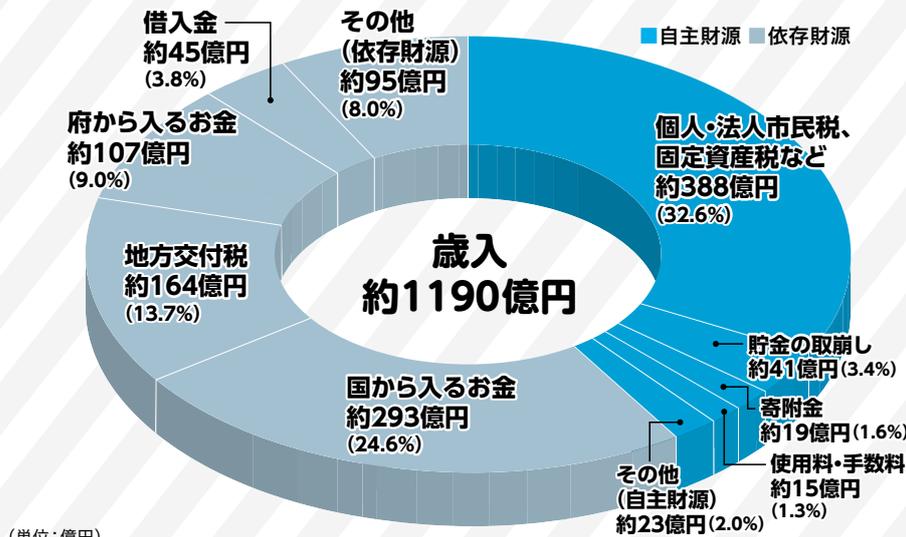
※()内は前年度比



P4-5では、万博に向けた取組みについてレポート!

クイズやおQ

八尾市の自主財源のひとつである「ふるさと納税」。令和4年度の実績は、21,618件でした。では、その5年前の平成29年度の実績は、何件だったのでしょうか?

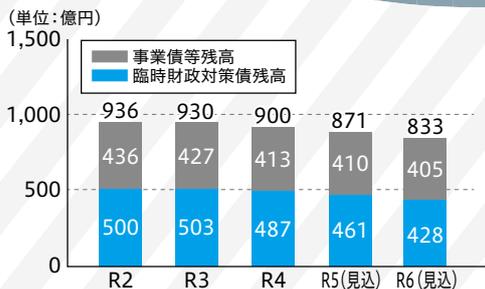


自主財源の確保へ

市が自主的に確保できる財源を「自主財源」、一方で国・府から入るお金などによる財源を「依存財源」といい、自主財源の割合が高いほど、より自立・安定した行政運営を行うことができます。

当初予算における自主財源の割合は、歳入全体の4割程度しかない厳しい状況が続いており、市では、ふるさと納税やガバメントクラウドファンディングなどのほか、積極的な自主財源の確保に取り組んでいきます。

(単位: 百万円) ※金額は予算額(令和5年度は6月補正後の額)

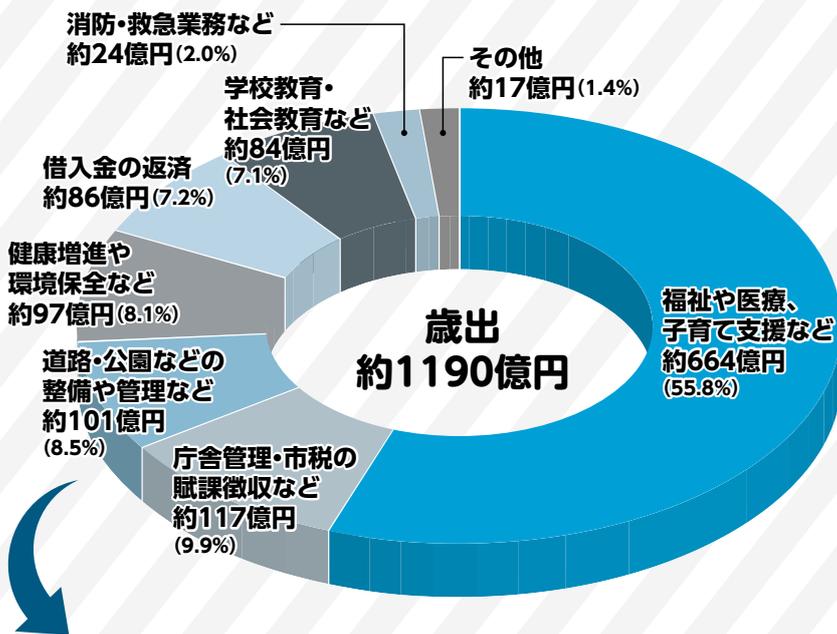


借入残高は減少

臨時財政対策債(本来、国から交付されるお金を市が代わりに借入れをして賄っている分)の発行が減少する見込みのため、一般会計における市全体の借入金残高も前年度より減少しています。



「ふるさと納税制度」が適用される「がんばれ八尾応援寄附金」は、順調に推移!



福祉や医療、子育て支援を充実

高齢化などの影響により医療や介護など社会保障に必要なサービスにかかる経費が増えているほか、障がい福祉に関するサービス経費や生活保護費の増加、病児保育や障がい児保育支援事業など子育て支援の充実を図ります。

(単位: 億円) ※金額は予算額(令和5年度は6月補正後の額)



市の予算を1万円に置き換えると...

福祉や医療、子育て支援など	5,582円	借入金の返済	721円
庁舎管理・市税の賦課徴収など	985円	学校教育・社会教育など	707円
道路・公園などの整備や管理など	852円	消防・救急業務など	201円
健康増進や環境保全など	813円	その他(産業振興、市議会の運営費用など)	139円



健康に安心して暮らせるまちをめざして、予算を重点的に配分!

第1号補正予算関係

**15億
5747万6千円**

■小・中学校給食費の無償化を1年間延長 9億9451万2千円

物価高騰による子育て世帯の経済的負担軽減を図るため、小・中学校の給食費の無償化を1年間延長します。

■2025年大阪・関西万博に向けた取組み 7840万1千円

2025年大阪・関西万博で、八尾の魅力を世界へ発信し、まちのにぎわいや活性化につながるよう、万博への参画・参加に向けた取組みや、子どもたちが万博会場を体験する取組みを進めます。



「今どんな感じ？」

2025年大阪・関西万博への道！

開催まであと1年を切った大阪・関西万博。八尾市は、大阪府・大阪市が出展する「大阪ヘルスケアパビリオン」において、自治体で唯一参加が決定しています。そこで今回は、本市の「大阪ヘルスケアパビリオン」への取り組みをレポート！企画内容や進捗状況などについて、紹介します。

問 産業政策課 0924・3845 FAX 924・0180

「大阪ヘルスケアパビリオン」って？

大阪府・大阪市が、オール大阪で会場に出展するパビリオン。「REBORN(「人は生まれ変わる、新たな一歩を踏み出す」)をテーマに掲げ、「いのち」や「健康」の観点から、大阪の強みを生かして、ワクワクしながら明るい未来を感じられる体験型参加型の展示が予定されています。



八尾市は、自治体で唯一「大阪ヘルスケアパビリオン」に出展します！



提供: (公社)大阪パビリオン

八尾市は何を出展するの？

大阪ヘルスケアパビリオンには、大阪の中小企業・スタートアップの技術力や魅力を、国内外へ広く発信する「展示・出展ゾーン」が設置されます。このゾーンへの出展を希望する企業を支援する事業企画「リポーンチャレンジ」のひとつとして、本市の「まちこうばのエンターテインメント」みせるばやおモデル」が認定されました。現在、公開プレゼンテーションで選定された13社の出展企業が定例会を行いながら、万博で「ものづくりのまち八尾」を効果的にPRするための検討を重ねています。どんな企画内容や展示方法になるのか、期待が高まります！

参加候補企業

個別展示・出展枠	
株式会社アーテック	北亀井町3-2-21
アベル株式会社	南太子堂1-1-42
株式会社ウエダ美粧堂	太田新町4-152
カネエム工業株式会社	泉町1-93
木村石鹸工業株式会社	北亀井町2-1-30
錦城護謄株式会社	跡部北の町1-4-25
有限会社大一創芸	宮町4-3-30
藤田金属株式会社	西弓削3-8
株式会社マックス	植松町2-9-29
株式会社ミナミダ	上尾町5-20-1
株式会社八尾金網製作所	跡部北の町3-3-15
ヤマトエスロン株式会社	光町1-61 八尾駅前嶋野ビル4階

空間プロデュース枠

株式会社友安製作所	神武町1-36
-----------	---------



3月22日(金)の「中間発表会」では、コンセプトや展示内容の概要を発表！

八尾市の展示期間はいつ？

2025年9月16日(火)～9月22日(月)です。展示・出展ゾーンは万博会期中(26週間)、26のリポーンチャレンジを毎週入れ替える形で運営される予定です。



八尾市は、万博がクライマックスを迎える23週目に登場！

万博で、八尾市の未来はどうなるの？

リポーンチャレンジは、「ものづくりのまち八尾」を国内外に発信するとともに、食・文化・サービスなどの八尾の魅力を体験してもらおう絶好の機会です。そのため、万博期間中は八尾のまちを「サテライト会場」と捉え、つくり手(まちこうば)を訪ねたくなる仕掛けづくりに努めます。そして、万博終了後も国内外から多くの人々が訪れ、地域産業の栄える、にぎわいのある未来の実現をめざします。

第1回

13 出展企業インタビュー
チャレンジャーズ

出展企業の皆さんの意気込みを、今月号から連載でお届け!

今月号から、リボンチャレンジの出展企業に選ばれた13企業を紹介する新企画がスタート! 第1回は八尾市の展示ブースの内装などを手掛ける「空間プロデュース社」で選定された、(株)友安製作所です。3代目社長として挑戦を続ける友安 啓則さんにお話をお伺いしました。

(株)友安製作所 創業 昭和23年
事業内容 インテリア・エクステリア・DIY
製品の輸入・製造、インターネット通販
事業、飲食店経営、工務店事業など



会社についてお聞かせください

祖父のねじ工場がルーツで、長年カーテンフックの製造が主軸でした。私の代からインテリア・DIYの輸入を始め、6年前からものづくりに再び注力。現在は空間づくりも手掛けるような総合的な「製作所」になりました。

展示企画・空間デザインのコンセプトを教えてください

「ものづくりのまち八尾」に触れていただきたいと考え、没入感をテーマにしました。素材に触ったり、仕組をくぐったり覗いたりして、楽しんでいただく予定です。ぜひ体感してください。

万博出展への期待や成し遂げたいこと、貴社の考える八尾市の未来像とは?

万博に参加できるのは大変光栄なこと。八尾市には技術力があり、魅力的な企業がたくさんあります。それを伝えて、国内外から八尾に来てもらう流れをつくりたい。市内各所で工場見学が開かれていて、万博閉会後も毎日「やお博」が続いているようなイメージです。そこからさまざまなコラボレーションが生まれる、そんな未来を描いています。「日本にはこんなにおもしろいまちがある」と世界に発信したいです。



リボンチャレンジの定例会から生まれた成果はありますか?

出展企業同士、今はお互いを深く知り、関係を築いている状態です。普通だったら関わり合いのない企業同士が出会えた。わくわくしていますよ。

市内企業や出展企業との連携・共創についてはいかがでしょう

万博参加の13社の共創だけでも大きな可能性を感じています。八尾市全体だと、広がりはないですね。近年、八尾は全国から注目されていて「勢いがあるよね」と言われることが増えました。八尾、アツいです!



制作中の八尾ブースのパスデザイン案



作り手と使い手がふれあう大型イベントを主催



ものづくり以外の八尾の魅力もアピール!

「(仮称)大阪ウィーク」の出展に向けた取組みも進行中!

本市は、大阪府・大阪府が実施する催事「(仮称)大阪ウィーク」の会場出展に向けた取組みを行っています。本市の魅力あるさまざまな地域資源を万博会場から世界にアピールします!

(仮称)大阪ウィークとは

万博会場内で、大阪府と府内43市町村が一丸となって展開する自治体催事。大阪の「元気、活気、勢い」のある人々のエネルギーを結集し、大阪の魅力を世界に発信します。キーワードは、今回の万博のテーマである「いのちの輝き」から想起される、鼓動・高揚・躍動を体現する「祭」。会期中の春・夏・秋の3期にわたり、会場内各所で多彩な催事が実施される予定です。

春・夏・秋の3期にわたり実施!

春期

テーマ:地域の絆

夏期

テーマ:世代の絆

秋期

テーマ:世界の絆



クイズ やおQの答え

平成29年度の「ふるさと納税」の件数は2,065件でした。令和4年度と比較すると、5年で約10倍の件数になっていることがわかります。多くの皆さまのご支援をいただき、心より感謝を申し上げます。